

中学3年生全員に「合格祈願豆腐」を配布 ～新たな旅立ちに一人一人の願いが叶うように～

市内の豆腐製造業者の有限会社富塚商事が、自社で製造した「合格祈願豆腐」を1月28日（金）、市立中学校の3年生全員（計6校・1,157人）に配布しました。

同社は慶応元年（1865年）創業の豆腐製造業者であり、代表取締役・富塚政和（とみづか まさかず）氏が「新たな旅立ちに当たり、一人一人の願いが叶うように」との思いから、平成19年から始めたもので今年で16回目となります。

当日は、市立海西中学校（椋山博孝校長、生徒数490人）で、富塚氏らから3年生の生徒に豆腐が手渡されました。



有限会社 富塚商事
（今里3-1-1）

代表取締役 とみづか まさかず
富塚 政和 氏

同社は毎年9月には、市内小学校児童全員に四季折々の風習を大切に、食べ物の本当の味を覚えてほしいと、「十五夜豆腐」を配布しています。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 教育部 就学支援課 電話046・235・4921

